福島第二原子力発電所の現況(2019年5月13日)

当所3号機における使用済燃料集合体の点検結果について

当所3号機における使用済燃料集合体の外観点検については、5月13日までに、予定されていた35体の点検が完了し、ウォータ・ロッドの曲がりなどの異常がないことを確認しました。

これにより、全号機の使用済燃料集合体の外観点検は完了し、全号機でウォータ・ロッドに曲がりなどの異常がないことを確認しました。

<以下、2019年4月17日までにお知らせ済み>

当所3号機における使用済燃料集合体の点検について

2012 年 10 月に柏崎刈羽原子力発電所 5 号機において、使用済燃料集合体のウォータ・ロッド*に曲がりが確認されたことを受けて、当所においても、2013 年 3 月に 4 号機、2015 年 3 月に 2 号機、2019 年 3 月に 1 号機でそれぞれ 35 体ずつの使用済燃料集合体の外観点検を実施し、ウォータ・ロッドの曲がりなどの異常がないことを確認しました。

3号機においても、準備が整ったため、4月18日より、35体の使用済燃料集合体の外観 点検を実施いたします。

当該の点検については、5月中旬まで実施する予定で、結果については、改めてお知らせします。

以上

* ウォータ・ロッド

燃料集合体の中央部に燃料棒と並行して設けられている中空の管で、内部に水を通すことにより燃料集合体内部の出力の最適化をはかるもの。





水中カメラで撮影した燃料集合体の状態をモニターで確認